

日本特別ニーズ教育学会第29回研究大会

第29回研究大会(2023年度)は東京学芸大学(東京)を会場として対面開催にて開催する予定です。準備委員会では、従来の障害や障害以外の要因といったカテゴリーでは捉えきれない、多様なニーズが「混在」し、折重なる事象に実践と制度はどのように向かい合い、時に立ちはだかり、そして深化・変革を展望できるのかについて、多角的に議論を深めるシンポジウムを企画しております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日本特別ニーズ教育学会第29回研究大会(東京大会)
大会準備委員長 加瀬 進 (東京学芸大学)



日時

2023年10月28日(土)~29日(日)



会場

東京学芸大学(東京都小金井市貫井北町4-1-1) 中央2号館(南講義棟)・西2号館
*JR中央線 武蔵小金井駅または国分寺駅よりバス約10分・徒歩約20分 



プログラム

以下のプログラムを予定しています。

日程	内容
28日 (土)	準備委員会企画シンポジウム:『多様なニーズの「混在」と実践・制度改革の展望』(仮) ①自由研究発表(I)・②若手チャレンジ研究会(I)
	①自由研究発表(II)・②若手チャレンジ研究会(II)
29日 (日)	学会総会
	理事会企画シンポジウム課題研究:『国連障害者権利委員会勧告から探る特別ニーズ教育』(仮)

①自由研究発表(個人研究・共同研究発表)

特別ニーズ教育の原理・歴史、教育制度・政策・運動、内容・方法、実践、諸外国の動向などに関する発表を募集します。

②若手チャレンジ研究会

卒業論文・修士論文・博士論文・教職大学院課題研究・専攻科修了論文等の研究デザイン及び研究成果に関する発表を募集します。



参加申込

- ・自由研究発表の筆頭発表者は、学会員に限ります(連名発表者は臨時会員扱い、要参加費)。
- ・若手チャレンジ研究会は、学会員に限りません。
- ・参加・発表申し込み方法は、学会ウェブサイト等を通じて、6月中旬頃ご案内いたします。



発表要旨集原稿

- ・発表者は発表要旨集原稿の提出が求められます(原稿締切8月末日予定)
- ・発表要旨集原稿の「執筆作成要項」及び「様式」は学会ウェブサイトから入手できます。



お問い合わせ先:大会準備委員会メール:sne29taikai@gmail.com
共 催:東京学芸大学・こどもの学び困難支援センター(申請中)